



キーワード解説

シリカ系耐アルカリ性C18カラム

シリカゲルなどの担体にオクタデシルシリル基(C18基)を化学結合した充填剤が詰められた逆相クロマトグラフィーで用いられるカラムを、一般的に「ODSカラム」もしくは「C18カラム」といいます。機械的強度が高いなどの多くの利点から、担体にシリカゲルを用いることが多いですが、シリカゲルはアルカリ性移動相で容易に侵食されることから、通常は酸性から中性付近の移動相での使用に限られます。アルカリ性移動相で使用する場合は、樹脂系担体のC18カラムが主流でしたが、機械的強度が低いなどの欠点がありました。この度、開発されたL-column3は、独自に開発した特殊なシリカとエンドキャッピング技術により酸性領域はもちろんアルカリ性領域でも使用できる「シリカ系耐アルカリ性C18カラム」として、幅広いpH条件下で多くの有機物分析が可能となりました。

カールフィッシャー試薬

水の定量に用いられる試薬です。ヨウ素、二酸化硫黄などを溶解した試薬で、水と反応するとヨウ素が二酸化硫黄によって還元されて変化することで水分を定量します。一般的にこの方法には電量滴定法と容量滴定法があり、試料や感度に応じて滴定法や様々な「カールフィッシャー試薬」を選択して利用されています。これらは医薬品、食品、化学物質などの水分量を測定するために多くの分野で使用され、水分測定には欠かせない手法となっています。

ICP-MS

高感度に多元素を同時分析する元素分析装置です。プラズマ(ICP)をイオン源として使用し、発生したイオンを質量検出器(MS)で検出します。ほとんど全ての元素を同時に測定でき、また、測定元素についてサブng/L(ppb)の濃度レベルが測定できます。一般的に、「ICP-MS」は定性分析、定量分析として利用されることが多く、高感度分析を目的とした電子材料の分析や身近にある食品や水質の分析などの幅広い分野で利用されるようになり、年々、装置の高感度化が進んでいます。

分析用高純度試薬の リーディングカンパニー

～ 多くの試験に貢献します～

各種標準品(CRM)

JCSS (pH、金属、イオン、VOCs)
容量分析用標準物質(ASNITE)
容量分析用滴定液(ISO/IEC 17025)

各種機器分析用試薬・ 抽出試薬

Primepure[®]、Ultrapur、HLC-SOL[®]
残留農薬試験用試薬、LC/MS用溶媒

※無断転載および複製を禁じます。



関東化学株式会社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号
室町東三井ビルディング

電話(03)6214-1090 FAX(03)3241-1047

HP <http://www.kanto.co.jp/times/>

E-mail : chemiti-info@gms.kanto.co.jp 編集責任者：猪瀬真人

平成 30 年 1 月発行